



カーボンニュートラルに向けた埼玉県の温暖化対策

～「温室効果ガスを減らす緩和策」と

「気候変動への影響に備える適応策」の推進～

令和8年1月20日

埼玉県環境部温暖化対策課 木原 彰駿、宮田 朋佳

環境部 温暖化対策課 実行計画担当

木原 彰駿 (きはら あきとし)

出身地 : 徳島県鳴門市

職種 : 一般行政

最終学歴 : 学部卒

入庁年度 : 平成28年度(入庁10年目)

経歴 : H28~H30 埼玉県立がんセンター

R1~R3 人事委員会事務局

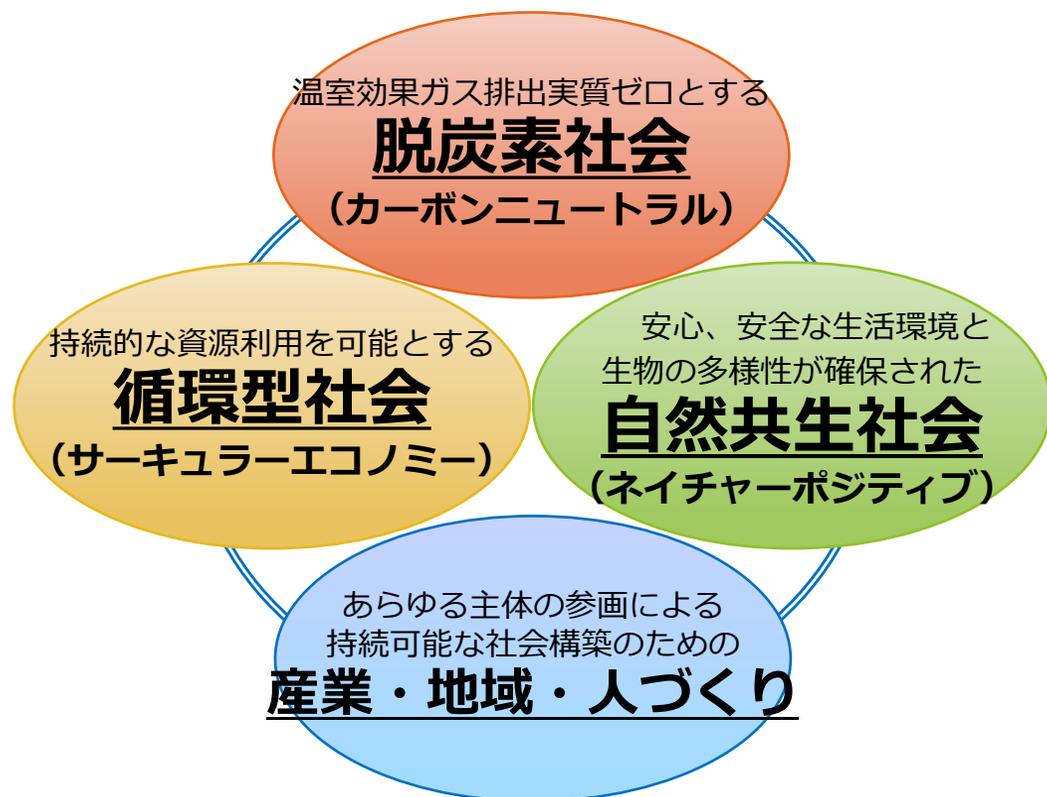
R4~ 現所属



出典：鳴門市公式観光サイト~NARUTO
(<https://naruto-tourism.jp/jp/24486>)

環境部の紹介

環境部では、「健全で恵み豊かな環境を維持しつつ、環境への負荷の少ない持続的に発展することができる社会」の構築に向けた取組を行っています。



構成課所

環境部

環境政策課、**温暖化対策課**
エネルギー環境課、大気環境課
水環境課、産業廃棄物指導課
資源循環推進課、みどり自然課

環境管理事務所7か所

環境科学国際センター

環境整備センター

活躍している職種

一般行政職／化学職

主な業務

- カーボンニュートラルの推進
- サーキュラーエコノミーの推進
- ネイチャーポジティブの推進
- 工場・事業場のばい煙、粉じん、石綿等の対策
- 水質汚濁防止、不法投棄対策 etc...

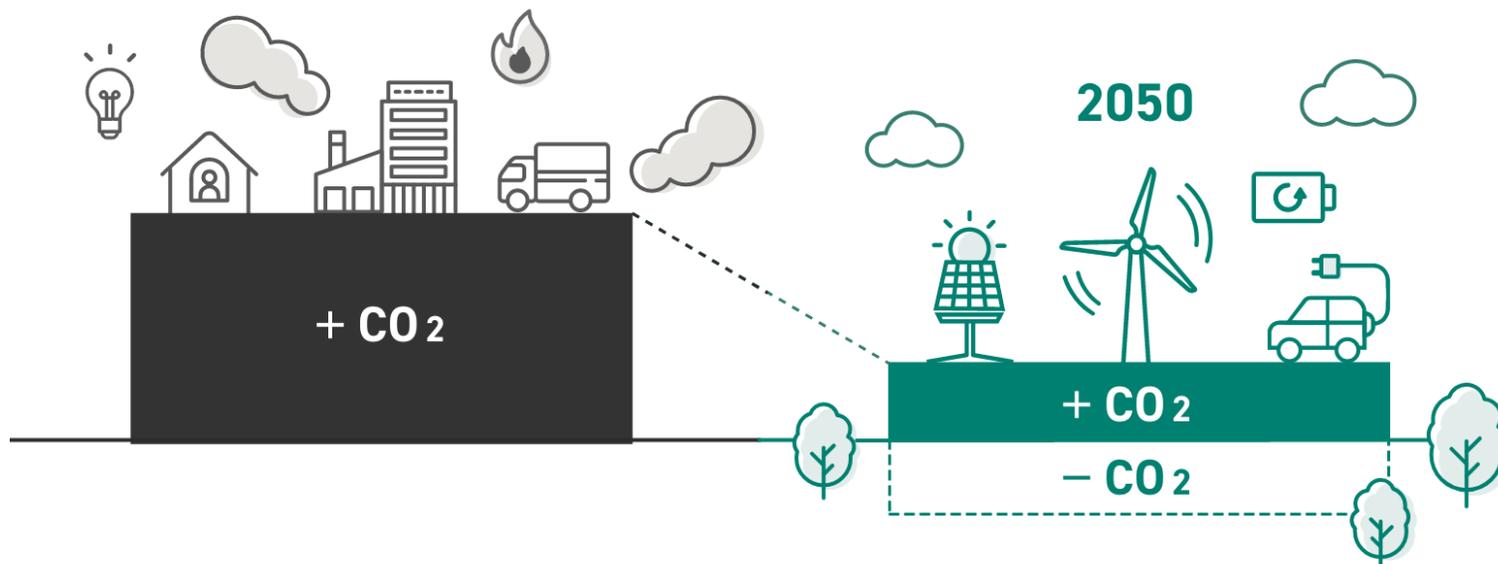
カーボンニュートラルとは

カーボンニュートラルとは...

温室効果ガスの「排出量」と「吸収量」を均衡させること

「排出量と吸収量を均衡」というのは、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの「排出量」※から、植林、森林管理などによる「吸収量」※を差し引いて、合計を実質的にゼロにすることを意味しています。

※ここでの温室効果ガスの「排出量」「吸収量」とは、いずれも人為的なものを指します。



出典：脱炭素ポータル

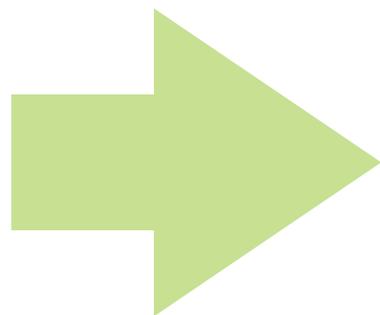
(https://ondankataisaku.env.go.jp/carbon_neutral/about/)

温暖化対策の必要性

災害・異常気象の頻発や気温上昇による熱中症搬送者数の増加など、地球温暖化の影響は顕在化

県民の生命・財産を守っていくためには、温暖化対策は不可欠

温暖化対策を進めるため、県庁内は勿論のこと、県民や県内事業者に対して温暖化対策に協力していただくため、様々な取組を行う必要がある



2つの温暖化対策

緩和とは？

原因を少なく

MITIGATION

適応とは？

影響に備える

ADAPTATION

2つの 気候変動対策

緩和策の例



適応策の例



気候変動による人間社会や自然への影響を回避するためには、温室効果ガスの排出を削減し、気候変動を極力抑制すること（緩和）が重要です。

緩和を最大限実施しても避けられない気候変動の影響に対しては、その被害を軽減し、よりよい生活ができるようにしていくこと（適応）が重要です。

温暖化対策課の業務

実行計画担当

埼玉県地球
温暖化対策
実行計画

県の
削減計画

総務・エコライフ
推進担当

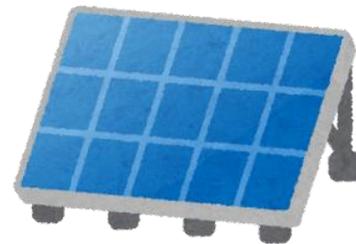
県民への
普及啓発

企業の
取組を促す
仕組み

設備導入等
への補助

計画制度・
排出量取引担当
(大規模事業所対策)

計画制度・
排出量取引担当
(中小規模事業所対策)



埼玉県地球温暖化対策推進条例
地球温暖化対策計画制度
目標設定型排出量取引制度

埼玉県の地球温暖化対策
(事業者の対策)

エコライフDAY & WEEK埼玉2025 (冬)

簡単なチェックシートを使って「エコライフ」を体験することで、普段の生活における二酸化炭素の排出量削減を促し、環境に優しいライフスタイルへの転換を図るもの。

○実施期間

令和7年11月15日～令和8年3月14日

○参加方法

お持ちのスマートフォンや
パソコンから特設サイトにアクセス

※印刷・集計用チェックシートもあります。



【エコライフDAY & WEEK埼玉特設サイト】

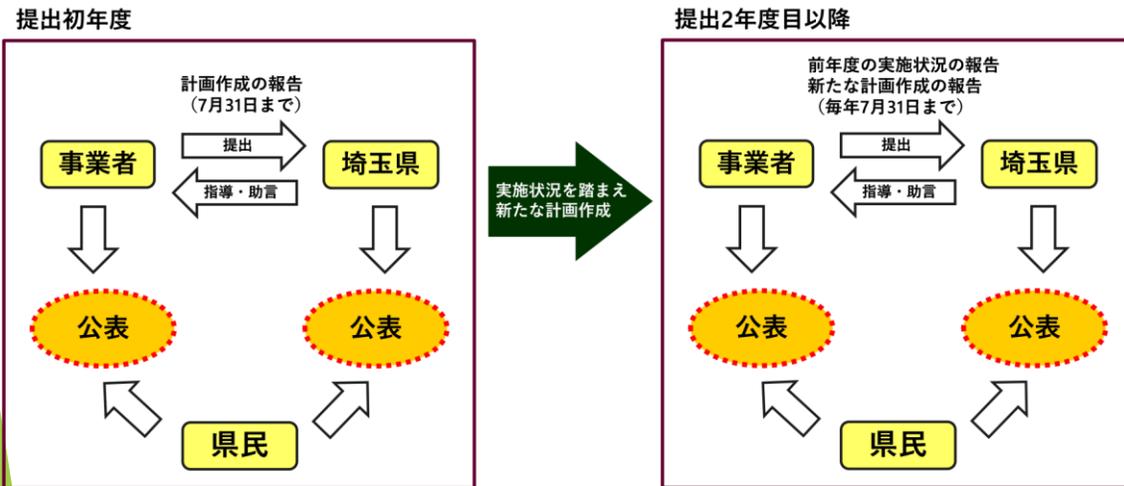
<https://ecolife-saitama.jp/>



温暖化対策課の業務

【地球温暖化対策計画制度】

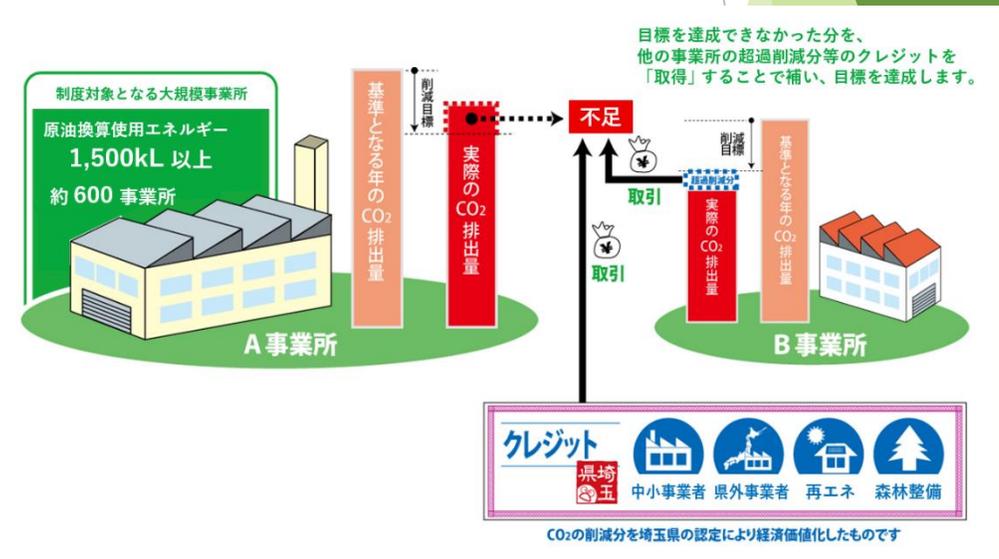
事業者が温室効果ガスの排出量を削減するため、地球温暖化対策を総合的に実施するための計画を作成して埼玉県に報告し、併せて公表を行うもの。



【目標設定型排出量取引制度】

CO₂を大量に排出する大規模事業所を対象として、排出の削減目標を設定し、達成に取り組む制度。

自らの削減対策により目標が達成できない場合は、他の事業所の排出削減量や再生可能エネルギーの価値などを取得し、目標達成に充てる。



■ 主な業務(実行計画担当)

① 地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の策定・管理

…県全域の温暖化対策を推進するための計画

計画に掲げる目標達成に向け、庁内の関係部局との調整や県内市町村への支援を行う。

② 地球温暖化対策実行計画(事務事業編)の策定・管理

…県庁の温暖化対策を推進するための計画

計画に掲げる目標達成に向け、庁内の関係部局との調整を行う。

③ 適応策の推進

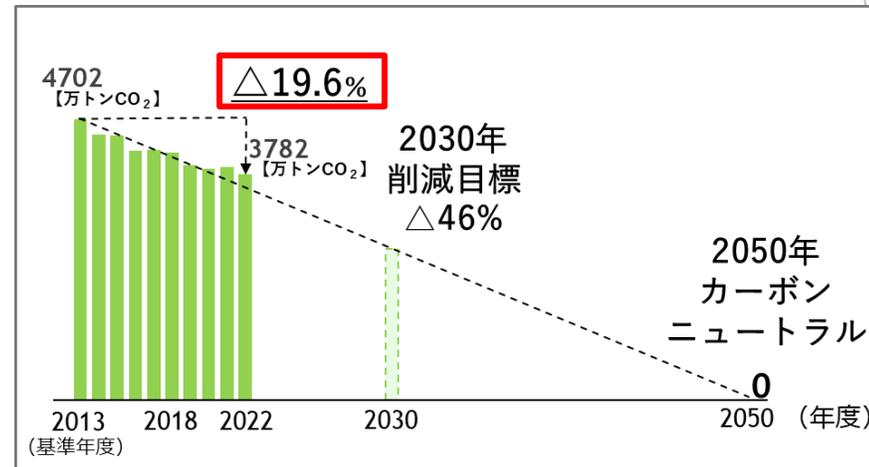
…適応策として打ち水や日傘の普及啓発、暑さに係る情報発信を行う。

仕事の内容①

● 地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の策定・管理

- 県全域の温暖化対策を推進するための計画「埼玉県地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」を策定し、進捗管理

【削減目標(2030年度)】
県内の温室効果ガス排出量を
46%削減(2013年度比)



- 県として様々な施策を行うとともに、市町村の温暖化対策の施策を支援

市町村職員に対し、
先進事例の紹介や企業との
マッチングイベント等を実施

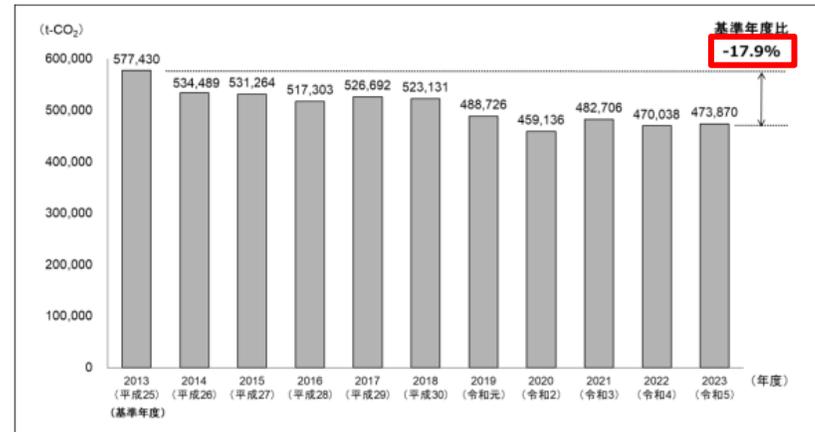


仕事の内容②

● 地球温暖化対策実行計画(事務事業編)の策定・管理

- 県の事務事業における温暖化対策を推進するための計画「埼玉県地球温暖化対策実行計画(事務事業編)」を策定している。

【削減目標(2030年度)】
県庁からの温室効果ガス排出量を
46%削減(2013年度比)
※50%に向けて挑戦



- 庁内の様々な部局に対して、ヒアリングや削減のためのアドバイスを行うなど、各種調整を行っている



仕事の内容③

● 適応策の推進

- 日傘の普及啓発として、**高機能日傘の無料体験**や、**日傘のシェアリングサービス**、**フォトキャンペーンの実施**

【日傘の効果】

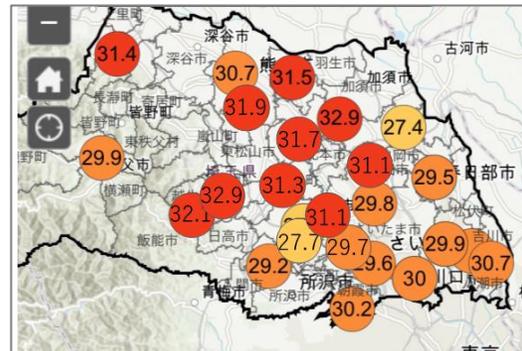
- ▶ 体感温度 3~7℃低下
- ▶ 発汗量 約17%減少



- 打ち水イベントの実施



- HPやSNSを通じた情報発信



ある日のスケジュール（木原）

時 間	内 容
8 : 3 0	勤務開始 メール、スケジュールチェック
8 : 4 0	他部局からの照会について回答案を作成、決裁依頼
1 0 : 0 0	企業との打ち合わせ（脱炭素分野での市町村との連携について）
1 1 : 0 0	情報収集（脱炭素分野に係る国や企業の動向について）
1 2 : 0 0	昼休み（自席で昼食＋昼寝）
1 3 : 0 0	市町村職員向けワークショップの準備、最終確認
1 4 : 0 0 ～ 1 6 : 0 0	市町村職員向けワークショップ（オンライン開催）
1 6 : 1 0	企業との打ち合わせとワークショップの開催結果についての報告書作成
1 7 : 1 5	勤務終了

環境部 温暖化対策課 計画制度・排出量取引担当

(主に中小企業向けの支援制度を担当)

宮田 朋佳 (みやた ともか)

出身地 : 埼玉県さいたま市

職種 : 一般行政

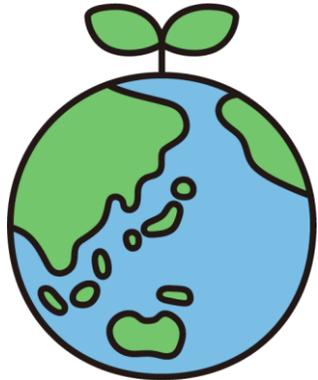
最終学歴 : 学部卒(教育学部)

入庁年度 : 令和7年度(入庁1年目)

趣味 : ハイキング、野球観戦、お菓子作りなど

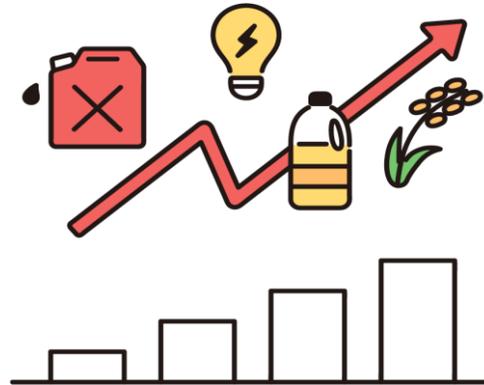
中小企業者の環境面での困りごと

取引先からの要請



取引先から
「環境への取組」や
「CO₂削減」の要請が
増加

エネルギー価格の高騰



電気代の上昇が
経営負担に直結

脱炭素・省エネに取り組みたい

一方で…

- ・ 何から始めればよいか分からない
- ・ 専門的で難しそう



中小企業者向けの事業・支援等

【STEP1】知る

1. カーボンニュートラル推進分科会



セミナーや交流会の開催
→県内中小企業等の自発的な環境投資を促進

【STEP2】把握する

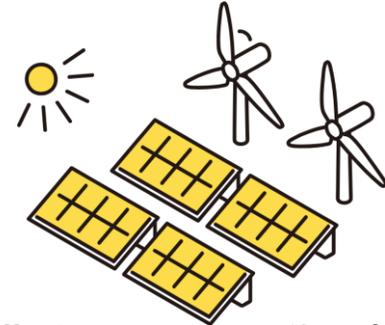
2. 埼玉県省エネ診断事業



省エネの専門家を事業所に派遣
→県内中小企業等の省エネ余地を診断する。

【STEP3】削減する

3. CO2排出削減設備導入補助



高効率設備や再エネの導入補助
→県内中小企業等の設備投資を補助し、CO2排出量を削減する。

認証制度

4. 埼玉県エコアップ認証制度

環境負荷軽減に優れた事業所を認証
→県内中小企業等のカーボンニュートラルの実践や企業のイメージの向上につながる。



1. カーボンニュートラル推進分科会

【概要】

分科会のメンバーで県内中小企業等のカーボンニュートラル実現に向けた取組や自発的な環境投資の促進を目指す。

【メンバー（46者）】

- ・ 経済団体（商工会議所等）
- ・ 金融機関（銀行等）
- ・ 民間企業（卸売・小売業、製造業等）
- ・ 行政（県内市町村） 等

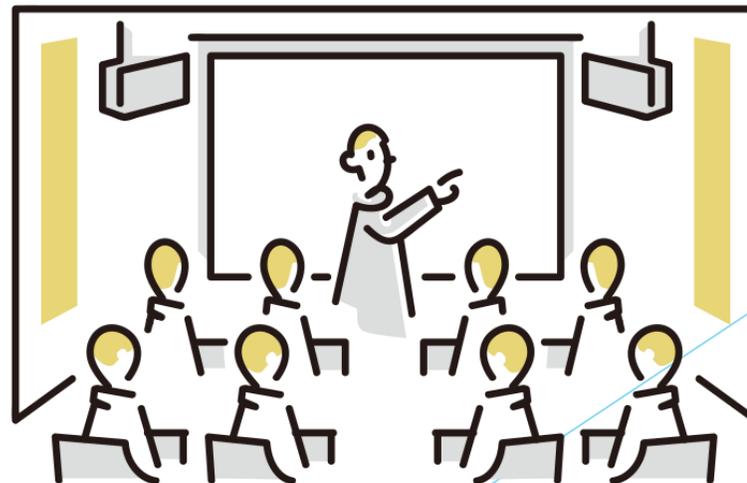
【主な活動内容】

脱炭素に関するセミナーの開催

- ・ 脱炭素経営セミナー（3回）
- ・ 脱炭素に向けた補助金活用セミナー
- ・ 会員の協力によるセミナーの実施



出典：「埼玉県カーボンニュートラル推進分科会」
<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0502/cnbunkakai.html#omonakatudou>



1. カーボンニュートラル推進分科会_セミナーの開催

令和7年度脱炭素経営セミナー

	1回	2回	3回 (予定)
講演内容	熱利用におけるCO2削減の取組	“見える化”によるCO2削減の手法や事例の紹介	脱炭素を進めるための社内における機運醸成と意識向上
講演	三浦工業が進めるCNと廃熱回収策 三浦工業株式会社CN推進部	CO2排出量の把握が中小企業の付加価値になる ～事例で見るCO2可視化企業のいま～ PermanentPlanet株式会社	盛り上がる！長続きする！ 脱炭素が進む組織づくりのポイント 一般財団法人省エネルギーセンターマネージャー
事例発表	中小企業（製造業）2社	中小企業（製造業）2社	中小企業（製造業）2社
その他	交流会	交流会	ワークショップ

▶ 講演



▶ 交流会



2. 埼玉県省エネ診断事業

【概要】

県が委託する省エネ診断の専門家が、事業所を訪問し、省エネの余地を診断し、診断レポートを作成する。

(省エネ余地の例)

照明の間引き、フィルターの掃除、高効率設備への更新等

【主な仕事内容】

- ・ 委託先との調整
 - － 専門家の派遣
 - － 省エネ診断の事例発表会の開催（2回）
 - － 専門家向けの研修会の開催（2回）
- ・ 専門家の募集、登録
- ・ **診断レポート**の審査
- ・ 省エネ診断の広報（チラシ作成、セミナーでの講演など）



仕事の内容

①知る

②把握する

③削減する

②埼玉県省エネ診断_診断レポートについて

お金をかけない運用の提案例

運用 提案No. 3 照明の間引き点灯と部分消灯

1. 提案の概要

対象	照明	提案分類	91-2
現状、提案理由	現在も倉庫の階段等一部分の個所は人感センサーを設置し、照明を省エネ化していますが、それ以外は通常の勤務時間内では全点灯です。現場での実測の結果、300~500Lx以上の照度があり、部分消灯により若干照度を落とす事で、照明の電力消費量を削減する事が出来ます。		
実施方法	倉庫のLEDベースライト灯を全点灯から、該当個所で出来るだけ部分消灯を行い、省エネを図ります。		

2. 削減効果等

削減金額	464 千円/年	投資額	0 千円	回収年数	0.0 年	原油換算量	2.4 kL/年
削減エネルギー	電力 9,562 kWh/年	灯油量	0 L/年	A重油量	0 L/年	都市ガス	0 m ³ /年
		LPG量	0 kg/年	軽油	0 L/年		

3. 削減量計算

項目	記号	数量等	単位	算出根拠、仮定条件等
現状の電力使用量	①	155,376	kWh/年	下記4.1より
削減電力量	②	9,562	kWh/年	下記4.2より
削減率	③	6.2	%	③=(②÷①)×100

照明の間引き・消灯を行うと... (倉庫業の例)

C02削減量	4.7t - CO ₂ /年
コスト削減量	46万円/年
投資回収年数	0年

投資（設備更新）の提案例

投資 提案No. 5 エアコンの更新

1. 提案の概要

対象	空調・換気	提案分類	22-2
現状、提案理由	設置後、年数の経っているエアコンは、効率が低く、消費電力量が増えています。最新型への更新により、消費電力量を低減させ、省エネを図る事をおすすめします。		
実施方法	使用中のエアコンを最新型の省エネタイプへ更新します。		

2. 削減効果等

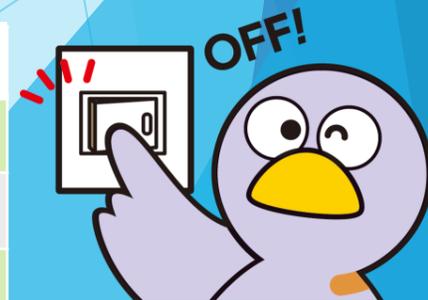
削減金額	231 千円/年	投資額	812 千円	回収年数	3.5 年	原油換算量	2.3 kL/年
削減エネルギー	電力 9,163 kWh/年	灯油量	L/年	A重油量	L/年	都市ガス	0 m ³ /年
		LPG量	0 kg/年	軽油	L/年		

3. 削減量計算

項目	記号	数量等	単位	算出根拠、仮定条件等
現状の電力消費量	①	18,192	kWh/年	4.1より
更新後の電力消費量	②	9,029	kWh/年	同上
削減電力量	③	9,163	kWh/年	①-②

空調を更新すると... (製造業の例)

C02削減量	4.5t - CO ₂ /年
コスト削減量	23万円/年
投資回収年数	3.5年



埼玉県マスコット「コバトン」

③CO₂排出削減設備導入補助金

【目的】

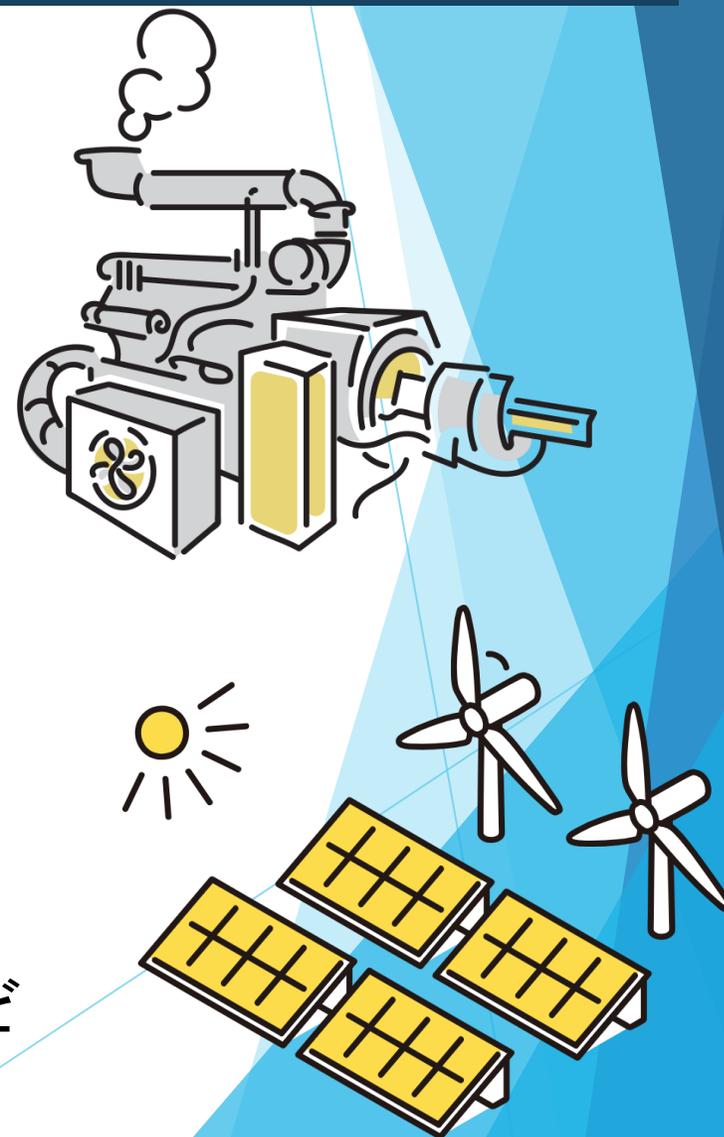
- ・ エネルギー使用量、CO₂排出量の削減
- ・ エネルギー価格の変動に対応できる経営体質の改善

【補助設備】

- ・ 高効率省エネルギー設備への更新
[例] 空調設備、ボイラー、変圧器、冷凍冷蔵設備など
- ・ 再生可能エネルギー設備の導入
[例] 太陽光発電設備＋蓄電池、バイオマス発電設備
- ・ CO₂排出量の少ない燃料等を使用した設備への更新等
[例] ボイラーの都市ガスやLPG等への転換など

【主な仕事内容】

- ・ 補助金の審査、補助金の交付、問い合わせ対応など



埼玉県エコアップ認証制度



【概要】

- ・ 環境マネジメント（※1）に取り組む、優れた事業所を県が認証する制度
- ・ 事業活動におけるCO₂排出削減と環境負荷低減を推進する

【認証メリット】

- ・ 省エネ活動の仕組みの構築
- ・ 認証ロゴマークの利用
- ・ 県発注の入札における加点

【主な仕事内容】

- ・ 認証取得を希望する事業所へ現地調査
- ・ **表彰式の準備**
 - 表彰対象者への連絡
 - 表彰状の準備

令和7年度埼玉県エコアップ認証事業所表彰式



出典：埼玉県エコアップ認証事業所表彰式
https://www.pref.saitama.lg.jp/a0502/ecoup_hyoushou.html

※1 環境に配慮した取組を自主的、継続的に行う活動

ある日のスケジュール（宮田）

時 間	内 容
8 : 3 0	勤務開始 メール、スケジュールチェック
8 : 4 0	他部局からの照会について回答案を作成、決裁依頼
1 0 : 0 0	補助金審査や省エネ診断レポートのチェック
1 1 : 4 5	セミナー内容の確認や事前準備など
1 2 : 0 0	お昼休み
1 3 : 0 0	セミナー会場へ移動、会場設営
∫	（セミナー開催）
1 7 : 0 0	セミナー会場の片づけ
1 7 : 1 5	帰宅

最後に

- 埼玉県の職員になると…
 - 1年目から責任のある仕事ができる
 - 埼玉県独自の仕事にもチャレンジできる

一緒にお仕事ができる日を楽しみにしています！



埼玉県マスコット「コバトン」「さいたまっち」